

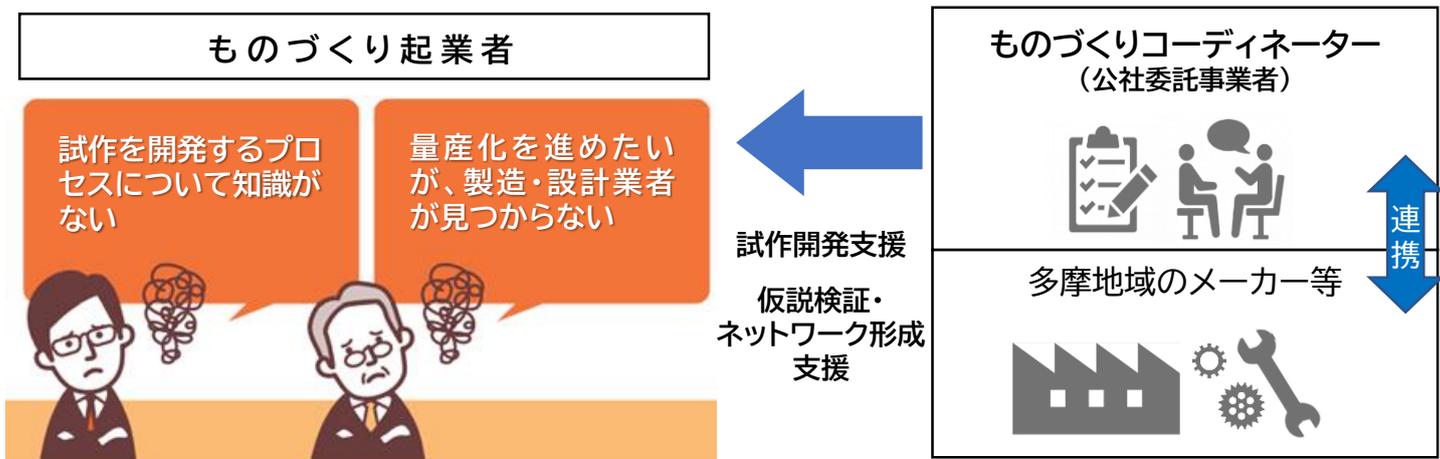
# ものづくり起業家の 販売に向けた試作開発の 取組みを支援します



募集分野	ソフトウェアとハードウェアを融合したプロダクト
------	-------------------------

## 支援の特徴

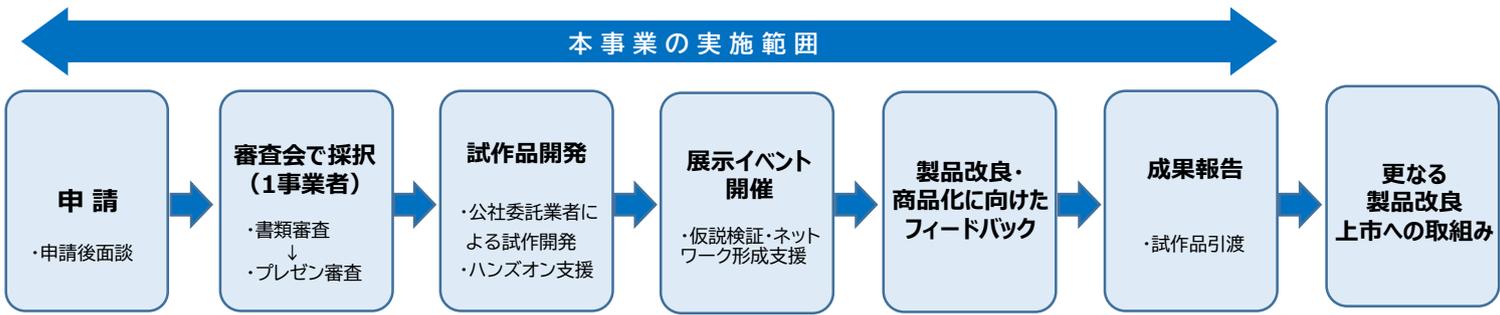
- 販売に向けた試作開発に係る費用が無料(公社負担)
- ものづくりコーディネーター(公社委託事業者)が多摩地域のメーカー等と連携して試作開発を支援
- 試作開発後に実施する展示イベントを通じて、仮説検証やネットワーク形成を支援



**本事業の支援対象となる開発範囲**

本事業では、プロトタイプ(原理試作)から一歩進み、販売に向けて機能・性能を限定しながら実際にプロダクト(全部又は一部)を作成する工程を支援対象とします。

## 事業の流れ



# ご利用いただける方

本事業のご利用には、下記項目の充足の他、諸条件があります。詳しくは募集要項をご確認ください。

- ✓ 自らソフトウェアとハードウェアを融合したプロダクトを開発し、それを活用した新規事業を立ち上げようとしていること
- ✓ 都内で創業を具体的に計画している個人または中小企業者(創業5年未満)であること
- ✓ TOKYO創業ステーションのサービスを利用(登録)した実績があること(法人の場合は代表者)
- ✓ プロダクトのプロトタイプ(原理試作)を作成済みであること 等

## 申請方法

事前エントリー・申請書様式は募集HPをご確認ください



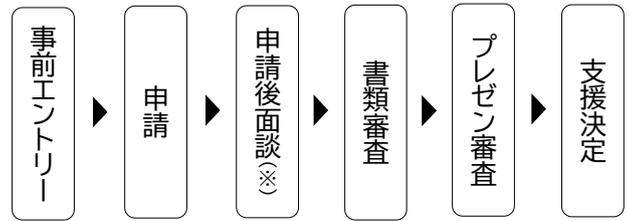
募集HP ▶▶▶ <https://startup-station.jp/tn/services/monozukuri/>

**STEP1 事前エントリー(web) 8/1(月)まで**

**STEP2 申請書類をメール(②③は郵送も可)でご提出ください。8/2(火)まで**

《申請書類》 ①申請書 ②開発内容説明資料(プロトタイプ写真等)  
③申請者属性に応じた資料(募集要項参照)

《提出先》 公社 多摩ものづくり起業促進支援事業担当  
E-mail: [tamasogyo99@tokyo-kosha.or.jp](mailto:tamasogyo99@tokyo-kosha.or.jp)



(※)申請後、内容確認のため、公社との面談をお願いする場合があります。

## 実施スケジュール

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
募集	■								
審査・採択		■							
試作開発支援			■	■	■	■	■	■	■
展示イベント								■	
進捗確認・成果報告			■	■	■	■	■	■	■

成果報告→  
試作品の引渡し

- 採択後、ものづくりコーディネーターが、本事業で取組む試作開発の目標(実験したいこと・到達点)や実施スケジュール等を企画書にまとめ、公社の確認を取った上で開発を進めます。
- 完成した試作品は、利用者からの成果報告等、必要な手続きを済ませた後、利用者に引き渡します。

## ご利用にあたっての留意事項



- 本事業の試作開発費用には上限があります。利用者が希望する試作品の完成をお約束するものではありません。予めご了承ください。
- 支援期間中及び支援終了後2年間にわたり、適時、進捗報告にご協力をいただきます。
- 事前に十分な先行知財の調査を行ってください(東京都知的財産総合センターの活用を推奨)。

公益財団法人 **東京都中小企業振興公社**

事業戦略部 多摩創業支援課

多摩ものづくり起業促進支援事業担当

〒190-0014 東京都立川市緑町3-1

GREEN SPRINGS E2 3階 TOKYO創業ステーションTAMA

TEL:042-518-9671

E-mail: [tamasogyo99@tokyo-kosha.or.jp](mailto:tamasogyo99@tokyo-kosha.or.jp)